

もしも映画に監督がいなかったら…？

ある映画人たちの素朴な疑問から生まれた、4つのもくろみ。

# TAMPEN

shortfilm / kyoko / 空 koo-ghe 華 / share

私のひとりも  
あなたがいるから、  
あったかい。



短篇

〈2001年ブサン国際映画祭正式出品作品〉

出演：渡辺真起子、永瀬正敏、柳愛里、柚木佑美、青山真治、スティーブ・エトウ  
撮影：猪本雅三、佐藤 謙、田村正毅、山崎 裕 プロデューサー：磯見俊裕 製作：ウォーターメロンカンパニー  
配給：ビターズ・エンド 2000年 | 35mm | カラー | 65分

# TAMPEN 短篇

もしも映画に監督がいなかったら…？

ある映画人たちの素朴な疑問から生まれた、4つのもくろみ。

日本映画の現在を支える映画人たちが、ふと思いついた小粋な遊び。それは監督のいない現場で、映画をつくること！映画づくりの技術を持つものたちと、演じるものたちとでつくられた軽やかなコラボレーション、それが“短篇 TAMPEN”です。

4つのちいさな遊びには、偶然にも(!)若き女性たちの日常が鮮やかに描かれていました。仕事で辛いことがあったり、なんだか急に寂しくなったり、哀しいことがあったり…現代ニッポンを生きる人たちの毎日は大変なことがいっぱい。でもそんな毎日も、じつは身近にいる誰かに支えられていたりする……。友達、彼氏、家族、仕事の同僚、近すぎて気づかないことってありますよね？“短篇 TAMPEN”の彼女たちといっしょにときめいたり、なごんだり、落ち込んだり、泣いたり、笑ったり、しあわせな気分になったり、して下さい。きっとアナタのささやかな毎日もなんだか急に愛しくなるハズ。

これは演者と撮影者とのパートにこだわらず、自由という制約が少しある、遊びです。演者が、生み出す＝表現するものと撮影者がそこに感じるものが拮抗していく時、多分それは次元を超えたものになっていくのでしょうか。

田村正毅

## short film

出演：渡辺真起子、スティーヴ・エトウ



治療に男と訪れた女。治療部屋に入った女は先生に最近の体調を話すが、次第にその会話は久しぶりにあった親子のようなものになる。一体ふたりの関係は…？唐突に断ち切る登場人物へのインタビュー、脚本のないままに廻るカメラ、ラストにおこるハプニング。登場人物の関係性はすべて観客の想像力に委ねられ、単なる虚構としての映画の枠組みを越えた作品となった。

撮影：猪本雅三

●撮影担当代表作 『M/OTHER』(諏訪敦彦)、『独立少年合唱団』(緒方明) 『火垂』(河瀬直美)、『人間の屑』(中嶋竹彦)、『まぶたち』(古厩智之)

## 空華 koo-ghe

出演：渡辺真起子、永瀬正敏、青山真治



昨日恋人を亡くしたばかりの女が過ごす、いつもと変わらない一日。やり場のない思いを胸に押し込め、女はひとりクラブで踊り狂って、朝まで過ごす。そんな女のそばにいつもたずむ恋人。しかしその姿は誰にも見えない。哀しみに暮れ、空を見つめるふたりの視線が交わった瞬間…。トリッキンな構成と映像美で、時空を超えた不思議な空間を作り上げている。

撮影：田村正毅

●撮影担当代表作 『2/デュオ』(諏訪敦彦)、『朝の朱雀』(河瀬直美) 『蛇の道』、『蜘蛛の囃』(黒沢 清)、『楽園』(萩生田宏治) 『Helpless』、『シェイディー・クロウヴ』、『EUREKA』(青山真治)

## kyoko

出演：柚木佑美



結婚適齢期を少し越えて、ひとり暮らしのkyokoの毎日は、母親、彼氏、友達…彼女を巡る様々な人とのたわいない会話が始まっては終わる。壁を背に(見えない)誰かと語り合うkyokoをとらえる、固定カメラの眼差し。部屋に差し込む昼の光、スタンドライトの明かり、ゆるやかな時の流れを光でとらえる手帳は、照明マンである佐藤ならではの。

撮影：佐藤 謙

●照明担当代表作 『ヒボクラステスたち』(大森一樹)、『逆噴射家族』(石井聰互) 『2/デュオ』(諏訪敦彦)、『ワンダフルライフ』(是枝裕和)、『ランデブー』(山本浩資) 『Helpless』、『シェイディー・クロウヴ』、『EUREKA』(青山真治)

## share

出演：柳 愛里、渡辺真起子



ひとつの部屋をシェアするふたりの女。性格も好みもまったく違う、血もつながっていないふたりが、ひとつドアの奥に生活する不思議。冷蔵庫の中の食べ物、混ざりあう洗濯もの、部屋に男を呼ぶのはOKか否か？女同士の生活ならではのシチュエーションが、細やかなディテールとともに描かれ、演じるふたりの女優の個性が“シェア”されながらもぶつかりあうドキュメントタッチのドラマ。

撮影：山崎 裕

●撮影担当代表作 TV『僕たちはあきらめない～混迷のハイチと子供たち』(五十嵐久美子) 『なぜ隣人を殺したか～ルワンダ虐殺と扇動ラジオ放送』(五十嵐久美子) 映画『ワンダフルライフ』(是枝裕和)、『遠足 Der Ausflug』(五十嵐久美子) 『ディスタンス』(是枝裕和)

プロデューサー：磯見俊裕 エンディング曲：「早くな犬」STEVE ETO mixed by 上原コウキ 製作：ウォーターメロンカンパニー  
配給：ビタース・エンド 2000年/35mm/カラー/65分

映画人の「お茶目」で「画期的」監督のいない映画って!?!  
なもくろみ、一緒に楽しみましょう!  
1月19日(土)~2月1日(金)



連日夜9:20レイトショー上映  
当日料金：一般・大・高1300円、中・小・シニア1000円(前売券はありません)

パラダイスシネマ 06 (6282)  
心齋橋アメリカ村BIG STEP 4F 1460